

- (5) (10時~11時) 高周波焼入の工業的應用と東芝に於ける實例 東京芝浦電氣株式会社 工 山口博君
 (6) (11時~12時) 高周波焼入法の二三(工具車輛部品等)の應用について 高周波熱鍊株式会社 工 藪田保君
 (7) 7月4日(月) (14時~15時30分) 高周波熱鍊株式会社工場見學

7月5日(火) (9時~12時) 東京芝浦電氣株式会社府中工場見學

2. 參加人員 日本鐵鋼協會々員87人同會員外24人 役員16人 講師及同助手19 合計146人

昭和24年度第10回理事會 日時: 24-7-13(水) 16時30分~19時 會場: 協會々議室 出席者:
 (會長) 山岡 武 (理事) 芥川 武 繪野澤喜之助 菊池浩介 松永陽之助 横山均次 (前會長) 吉川晴十 三
 島徳七 (監事) 田中清治 (常務委員) 石原善雄 佐々川清 俵 信次 毛利惣之 (研究部會長) 里村伸二
 (特別出席) 唐澤典雄君 (主事) 金谷三松

報告事項 (1) 昭和24年度第4回編集委員會 會場: 協會々議室 出席者: (理事) 菊池浩介君 (編集委員) 伊木常世君 佐藤忠雄君 兒子茂君 濱本甲子生君 阿部信男君 (主事) 金谷三松 (報告) (1-1) 昭和24年6月號は6月14日竣成發送済み(双文社). 同上7月號は7月15日迄に竣成の豫定(双文社) (1-2) 日本工業技術總覽抄録原稿一鐵と鋼 24年4月號5月號論說抄録は日本工學會へ送附済(協議) (1-3) 昭和24年10月號原稿選定の件 (1-4) 2月10日リード氏講演の「冶金用コークス製造に於けるイリノイ炭の使用」を會誌に掲載の件 決定 9月號に入れること. (1-5) 日本鐵鋼協會 昭和24年度第1回東京地方講演會實施の件決定. 前記載の通り (1-6) 高周波焼入れに關する講習會の件 決定. 前記載の通り.

(2) 海外發表研究論文として 工博 三木本貢治君の酸化鐵の還元平衡に關する研究を推選中のところ今回決定當選の旨科學教育局より通知に接す.

協議事項 (1) 會費値上げの件. 尙ほ慎重に數學的に値上げ必要額を檢討の上決定のこと.

(2) 鐵鋼技術史發行の件 發行に要する諸調査を進め詮議のこと

(3) 熱處理作業標準の件 唐澤技官より一通の説明あり, 會長より石原善雄君に委員長の委囑あり, 工業技術廳と提携進捗を圖ることとなる.

(4) 秋季大會の際研究部會長より各部會の現状報告の件決定 各部會約30分の見當にて實施のこと

(5) 昭和24年6月分收支決算審議の件 承認. (6) 入退會者その他會員異勤の件 承認.

製鐵機械並部品製作

高爐平爐設計並工事

昭和拾壹年創立

株式會社 **昭榮機械製作所**

取締役社長 大村正篤

本社工場 東京都大田區羽田本町三九〇
 電話蒲田(03) 2566番

出張所 東京都神田錦町二ノ一
 神田橋事務所

電話神田(25) { 1131番
 1134番
 1140番